



第11回JUAAビジネス・スクール シンポジウム

開催日時 : 2018 (平成 30) 年 11 月 27 日 (火) 13:30~16:30

会 場 : 大手町ファーストスクエアカンファレンス RoomA

参加者数 : 33 名 (企業関係者 19 名、大学院関係者 8 名、その他 6 名)

今回のシンポジウムでは、「社員を成長させる人材育成の方法～ビジネススクールという選択～」と題して、ヤフー株式会社常務執行役員コーポレートグループ長の本間浩輔氏より、本間氏自身がビジネススクールで学んだこと、ビジネススクールに対して思うことをお話し頂きました。その後、立命館アジア太平洋大学経営管理研究科、明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科という 2 つのビジネススクールの取組みをご紹介頂きました。パネルディスカッションでは、「日本のビジネススクールで学ぶ意義」をテーマに、ビジネススクールで得られる学びとは何か、MBAホルダーとなるメリットは何か、といった内容について、パネリスト同士のディスカッションやシンポジウム出席者との活発な意見交換が行われました。

<開会挨拶・趣旨説明>



藤村 博之 氏

(大学基準協会経営系専門職大学院認証評価委員会委員長、法政大学専門職大学院イノベーション・マネジメント研究科 教授)

<基調講演-ビジネススクールで学んだこと->



本間 浩輔 氏 (ヤフー株式会社 常務執行役員 コーポレートグループ長)

<ビジネススクールで行われる教育とは-事例①立命館アジア太平洋大学経営管理研究科>

大竹 敏次 氏
(Dean, APU School of Management)



<ビジネススクールで行われる教育とは-

事例②明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科>



山村 能郎 氏
(明治大学専門職大学院
グローバル・ビジネス研究科教授)

<パネルディスカッション-日本のビジネススクールで学ぶ意義->



モデレーター：藤村博之氏 パネリスト：本間浩輔氏、大竹敏次氏、山村能郎氏

<閉会挨拶>



横山 研治 氏

（大学基準協会経営系専門職大学院認証評価委員会副委員長、立命館アジア太平洋大学 副学長）